

施 政 概 要

(案)

令和 8 年第 3 回（9 月）市議会定例会

四 街 道 市

予定事項等が含まれていることや、8 月 2 7 日時点の内容であることから、今後の状況により、内容を変更する場合があります。

【はじめに】

本日、ここに、令和８年第３回四街道市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはご参集をいただき、誠にありがとうございます。

本定例会に提案いたしました案件につきましては、よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

それでは、施政の概要について申し上げます。

はじめに、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した市独自支援策について申し上げます。

６月に成立した国の補正予算において、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金が追加措置されたことを受け、現在行っている市民生活を支えるための各種支援策に加え、物価高騰の影響を受ける事業者への支援策を新たに取りまとめました。

エネルギー価格や食品価格等の高騰が続く中、市民生活を支える福祉サービスの安定かつ継続的な提供と地域農業の持続可能性を確保するため、介護サービス事業所、障がい福祉サービス等事業所及び農業者に対する支援金の支給を計画しており、本定例会に事業費等に係る補正予算案を提出させていただいています。

次に、分野ごとの主要施策について申し上げます。

【分野別の主要施策】

「安全・安心」の分野でございますが、防災対策の推進については、災害対策本部体制における災害対応への理解の促進と定着を図るとともに、出水期の特徴を踏まえた災害応急対策に万全を期すため、７月２９日に全ての部課長級以上の職員を対象に災害対策本部運営に関する研修会を開催しました。

消防・救急の充実については、８月２２日に新潟県で開催された「第５４回全国消防救助技術大会」のはしご登はんの部に本市消防職員が千葉県代表として出場しました。

また、消防団においては、７月２５日に千葉県消防学校で開催された「第３１回全国消防操法大会千葉県代表選考会」に印旛支部代表として出場するな

ど、地域防災力の強化に取り組んでいます。

都市基盤の強化については、上下水道事業の持続的な管理運営に向け、官民連携の有効性を検証するためのウォーターＰＰＰ導入可能性調査業務委託を発注しました。

水道事業では、ＡＩを活用した管路の劣化診断を実施し、より効率的な管路更新計画を策定するための業務委託を発注しました。

排水対策の推進については、大雨などに備えた排水力向上のため、中台地先の道路排水施設の整備工事を発注しました。

「健康・福祉・子育て」の分野でございますが、高齢者福祉の充実については、「四街道市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画第１０期計画」の策定に係るアンケート調査及び事業所等への意見聴取の結果を踏まえ、計画案の作成を進めています。

子育て環境の整備については、こどもの育ちを応援し、保護者の育児不安の解消を図るため、「こども誰でも通園制度」を公立保育所２園及び私立保育園２園で実施し、７月末までに延べ１２５名にご利用いただきました。

「教育・文化・スポーツ」の分野でございますが、学校教育環境の整備については、市内小中学校において、安全かつ快適なＩＣＴ環境を確保するとともに、校務の効率化と円滑な学習活動の実施を図るため、夏季休業期間に教育ネットワーク機器の入替を実施しました。

生涯学習の推進については、図書館魅力創造プロジェクトとして、子どもたちの朝の生活リズムづくりや学習空間の提供を目的とした「朝活図書館」を７月と８月に開催しました。また、８月には、庁内の関係部署と産官学が連携した「朝飯図書館」を同時開催し、子どもの安全・安心な居場所と多世代交流の場を創出しました。

スポーツの振興については、７月に「第７７回印旛郡市民スポーツ大会」が印旛地区の各会場で開催され、本市では、テニス競技と卓球競技が行われました。今大会には１６競技２１種目に選手・役員を派遣し、６種目で優勝するなど、総合では２位の成績を収めました。また、市内中学校における部活動については、９月から全ての休日部活動を地域クラブの活動として展開します。

「くらし・環境」の分野でございますが、住環境の整備については、市街化調整区域における良好な居住環境の保全や産業用地の確保など土地の有効活用を促進するため作成を進めている、「四街道市市街化調整区域における土地利用

方針及び地区計画ガイドライン」の住民説明会を7月に4会場で開催しました。

公園・緑の整備については、公園施設を安全・安心に利用していただけるよう、「四街道市公園施設長寿命化計画」に基づき、総合公園の老朽化した遊具の更新工事を発注しました。

市街地の整備については、鹿渡南部特定土地区画整理事業において、8月28日に千葉県知事より換地処分のお知らせが行われました。今後は組合解散に向け、引き続き技術的援助を行ってまいります。

道路網の整備については、安心して利用できる道路交通基盤を整備するため、和良比山梨2号線ほか2路線の用地測量及び向井物井線の舗装修繕工事を発注しました。また、側道北1号線の舗装修繕工事及び市内各所の通学路交通安全対策工事の契約手続を進めています。

自転車利用環境の整備では、自転車ネットワーク整備工事の一環として、大日緑ヶ丘69号線の舗装修繕工事を発注しました。

公共交通サービスの充実については、7月7日から、みそら地区において、自治会ボランティアが運行するグリーンスローモビリティの実証実験を開始しました。

ゼロカーボンの推進については、8月4日に、民間事業者と連携し、親子で環境の大切さを学ぶきっかけとなる「みんなでつくろう！ランタン教室」を開催し、22組44名のご家族にご参加いただきました。

循環型社会の推進については、次期ごみ処理施設の整備に向け、6月11日に、みそら自治会とクリーンセンターの操業期限及び移転等を定めた協議書、協定書及び確認書を改定し、「ごみ処理事業に関する協定書」を締結しました。また、クリーンセンターの地元である山梨三区のご理解を得るため、三区全体の住民説明会及び、区ごとの説明会を開催しました。

「にぎわい・共創」の分野でございますが、商工業の振興については、中心市街地と商業の活性化を促進するため、新たな事業者への空き店舗等活用事業補助金の交付決定を1件行いました。また、市内における創業者を支援するため、市商工会との共催による創業塾の開催に向けた準備を進めています。

魅力の創出については、子どもたちの夢や希望を育むことを目的に、8月の1か月間、未来応援サポート事業者とともに「四街道市おしごと体験イベント」を開催し、約200名の小学生が24種類のお仕事を体験しました。

魅力の発信については、本市の認知度向上を図るため、市議会の皆様にもご協力いただき、新たなPR横断幕のキャッチコピー2作品を選出し、8月から東関東自動車道の陸橋に増設しました。

コミュニティ活動基盤の整備については、８月２２日、２３日の両日に関係団体の協力・連携の下、四街道中央公園及び桜通りを会場として「第３５回四街道ふるさとまつり」を開催し、市民をはじめ多くの皆様にご来場をいただきました。

ダイバーシティの推進については、多様な生き方を尊重するとともに、誰もが自分らしく安心して暮らせるまちを実現するため、８月１日から「パートナーシップ・ファミリーシップ制度」を施行しました。

「将来に向けた持続可能な行財政運営」でございますが、利用しやすい施設環境の整備については、７月２１日に市役所本庁舎が全面開庁し、７月２５日には庁舎完成記念式典及びサインモニュメント除幕式を挙行了しました。多くの議員の皆様にもご参加を賜り、厚く御礼申し上げます。式典後は、子どもたちにも市役所に親しんでもらえるよう、みんなで地域づくりセンター主催の「第２回よつかいどうこども万博」を本庁舎ラウンジ等で開催し、庁舎整備事業の締めくくりとして、多くの皆様にご来場いただきました。

以上、これまでの施政の概要について申し上げます。

今後とも、市民一人ひとりが身近にある幸せを実感でき、笑顔と笑顔がつながり合う明るいまちづくりをみんなで進めるべく、市民目線を大切に、市政運営に全力を注いでまいります。

議員各位におかれましては、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。ともに四街道を前に進めましょう。

令和８年８月３１日

四街道市長 鈴木 陽介